

平成 29 年度第 3 回公益社団法人滋賀県理学療法士会理事会議事録（要約）

- ・開催日時：平成 29 年 8 月 10 日(木) 18 時 10 分～20 時 20 分
- ・開催場所：滋賀医科大学医学部附属病院リハビリテーション科控室
- ・出席理事：本白水博、平岩康之、弘部重信、吉田環、柴田健治、川崎浩子、宇於崎孝、堀口幸二、石井隆
- ・出席監事：前川昭次
- ・現在理事数：11 名 監事数：2 名 ・議長：本白水博

○報告事項

各部・各委員会報告

【事務局】

総務部（平岩副会長）

- (1) 2017 年 8 月現在会員 949 名 賛助会員 1 社
退会
- (2) 全国事務局職員会議（平岩副会長、川波事務
員参加）報告
 - ・次期システム関連説明 ・各事務局の状況
報告 ・事務員と担当理学療法士のコミュ
ニケーション不足 ・発送物を少なくし
て、郵送費用を節約 ・起業理学療法士が
事務局を兼務しているケースあり
- (3) 県への年次報告書提出に関して
 - ・公益収入の黒字化に関して説明→・スマホ
用 HP の作成 ・理事会費用の節約 ・委託
事業の公益事業への按分 ・会費の公益収
入の割合変更 ・会費に関わる定款催促の
変更検討
- (4) 次年度以降の事務局体制について
 - ・将来的には会費に依存しない法人運営を目
指す ・現在の事務局長業務を理学療法士
雇用または委託して移行する ・そのうえ
で事務局には収入増となる企画の検討をお
こなう ・財務に関しては川波事務員と小
澤税理士事務所が協同していく
- (5) 士会ホームページについて
 - ・スマホ用ページ、PC 用ページのリニューア
ル作業開始
- (6) 発送トラブルについて
 - ・7 月 1 日発送予定であった原稿が、発送後、
郵送物に同封されていないことが確認され、

発送業者が折り込みを見落とししていたこと
が判明、臨時に再送となった。今後、発送
前には業者に対して総務部長が事前確認す
ることとなった。

【学術局】

研修部・専門領域研究会（宇於崎理事）

- (1) 第 1 回生活支援系研究会 65 人参加 アンケ
ート結果 55 名/55 名 満足・やや満足と回
答
- (2) 第 2 回生活支援系研究会 9 月 3 日開催 G ネ
ット滋賀

学術誌部（吉田理事）

- (1) 特別寄稿 3 件依頼中
- (2) 学会長推薦論文 3 件の推薦あり
- (3) 活動助成論文 助成 3 件掲載予定

【社会局】

診療報酬部（柴田理事）

- (1) 10 月～11 月に意見交換会実施予定

公益事業部（酒井理事）

- (1) 理学療法週間全国一斉キャンペーンについ
て
 - ・イベントのマグネットシート広報活動は事業
終了し、日理会 HP や士会 HP に活動報告。
- (2) 秋の公益事業活動（リレーフォーライフ、大
津フェスティバル、仕事フェスタ）は 8 月中旬
頃に HP、士会ニュースにて案内・募集予定。

災害対策部（本白水会長）

- (1) 近畿ブロックで災害対策マニュアル作り
- (2) 7 月研修会 約 20 名の参加
- (3) 柴田理事より付帯意見：JRAT 等参加士会員

の事故補償等について検討が必要ではないか。

国体支援部（宇於崎理事）

- (1) 9月10日「ウォーミングアップ」
- (2) 滋賀県体育協会と協力して滋賀県独自の制度づくりを検討している。

障がい者スポーツ支援部（石井理事）

- (1) 滋賀県士会学術集会と共催して「滋賀県の障がい者スポーツの現状」研修会開催
- (2) 平成36年度滋賀国体・全国障害者スポーツ大会開催準備委員会委員就任依頼に会長名で応じる。7月31日総会に会長出席。
- (3) 県スポーツ局・県障害者スポーツ協会より、障がい者スポーツ大会の選手発掘協力の打診。

地域包括ケア推進部（松岡副会長）

- (1) 地域包括ケア推進委員会 6月25日
- (2) POS連絡協議会 7月6日
 - ・実務者レベルでの協議を行う場として POS コア会議を立ち上げ
 - ・コア会議メンバー：平岩、森智子、森美穂、岩倉、河島美千代各士会員 OT2名 ST2名
- (3) 甲賀市市民協働事業提案精度について「（シルバーリハビリ）体操指導士育成」を応募予定

各委員会、各会議報告・その他

滋賀県多職種連携学会研究大会（川崎理事）

- (1) 第2回開催日時 平成30年2月16日（金）10：00～16：30 栗東文化芸術会館さきら
- (2) 講演：村木厚子（元厚生労働事務次官）等

近畿ブロック会議（本白水会長）

ブロック学術集会は今後も継続。負担金は500円。1日開催。来年度の奈良は平成31年1月開催予定。

日理協会代議員選挙について（本白水会長）

選挙管理運営委員として小澤滋賀県士会選挙管理委員会委員長を推薦することとなった。

滋賀県士会開催近畿学会進捗状況（前川学会長）

(1) 演題は114演題を予定していたが、144題の応募があった。発表できる演題を増やす方向で検討している。

(2) 託児所を設置することが追加された。

日理協より懲戒処分の報告（本白水会長）

刑事事件により起訴された士会員に対して、会員権利2年間停止の処分が行われたことの通知があった。

滋賀県在宅医療推進協議会（松岡副会長）

8月3日「滋賀県における在宅医療推進のための基本方針」の改定に向けて9月に改定案。

○審議事項

第1号議案 **提出**：川崎理事

議案内容：第2回滋賀県多職種連携学会研究大会の構成団体企画ブースの参加依頼に関して

審議内容・結果：体験型ブース・啓発資材配布・団体の広報・宣伝も兼ねている企画であるが、本土会として、シルバーリハビリ紹介の機会であり担当副会長の松岡理事と協議して参加方向で進めていくことを承認する。

第2号議案 **提出**：本白水会長

議案内容：ダイハツ工業からの地域に根付いたサービス展開を目指す諸活動に関する相談について

審議内容・結果：日理協より表記について協力打診があった。内容は安全運転につながる健康・身体づくり。協働モデル事業として企画・運営を実施可能な販売店、その市町村、都道府県士会の対応応諾のもと、進めていくことが提案されている。当士会地域包括ケア推進部が窓口として進めていくことが承認された。

第3号議案 **提出**：本白水会長

議案内容：理事の増員に関して

審議内容・結果：県や各種団体より委員の派遣要請が増加、また、ブロック活動推進に伴いまとめ役としての理事が必要となっているが、現理事数では多忙となっている。理事数を現行8名以上11名以内から、11名以上14名以内に定款変更する必要があることが提案された。理事活動費の増加、事務局強化により現行理事の役割の変化、理事会討議内容の検討等の意見が提出された。定款の変更となれば総会の承認が必要であり、今後、提出意見も加味し検討していくことが承認された。